

スポーツ

5/27

第40回境町近隣中学校卓球大会結果

■会場 境町民体育館 ■参加チーム数 男子：20校 21チーム 女子：17校 18チーム

- | | |
|---------------|---------------|
| 【男子団体】 | 【女子団体】 |
| 優勝 石下西中学校 | 優勝 千代川中学校 |
| 準優勝 下妻中学校 | 準優勝 総和南中学校 |
| 第3位 総和中学校 | 第3位 境第一中学校A |
| 第3位 総和北中学校 | 第3位 総和北中学校 |

6/11

境町男女混合バレーボール大会

- 会場 境町民体育館 ■参加チーム数 7チーム
- | |
|---------------|
| 優勝 FC古河 RK |
| 準優勝 NO NAME A |
| 第3位 TEAM MIKA |
| 第3位 NO NAME B |



4/16

第41回境町40歳以上ソフトボール大会

- 会場 大歩グラウンド ■参加チーム数 4チーム
- 優勝 山神町チーム
準優勝 住吉町チーム 第3位 宮本町チーム

5/14・21

第87回境町オープンソフトボール大会

- 会場 大歩グラウンド ■参加チーム数 8チーム
- 優勝 宮本町チーム
準優勝 旭化成チーム 第3位 コンドルチーム

5/17

第39回境町高齢者ゲートボール大会

- 会場 ふれあいの里 ■参加チーム数/参加人数 4チーム/27名
- 優勝 大歩すみれ会
準優勝 七軒会
第3位 山神町長生会



優勝した大歩すみれ会の皆さん

寄付

R4年12/26

セールスラボ株式会社が寄付

セールスラボ(株) (増山鉄也代表取締役) が子どもの教育に役立ててほしいと、30万円を寄付されました。



寄付に訪れた増山代表取締役 (写真左)

R4年11/25・12/26 R5年1/25・3/9・4/3・4/25・5/30・6/28

読売センター境古紙提供読者一同が寄付

読売センター境古紙提供読者一同がコロナ対策に役立ててほしいと、古紙回収で得た計24万6,480円(8回分)を寄付されました。

R5年1/30

新菱農機(株)と(株)常陽銀行が町に寄付

新菱農機株式会社(長澤一夫代表取締役)と(株)常陽銀行(秋野哲也頭取)が寄贈サービス付私募債「社会貢献応援債」の発行手数料の一部を活用し、地域発展と振興のために役立ててほしいと、10万円を寄付されました。



寄付に訪れた長澤専務(写真中央)と常陽銀行小嶋境支店長(写真左)

R4年12/7

境スタンプ会が寄付

境スタンプ会(関朗彦会長)が子どもの教育に役立ててほしいと、29万510円を寄付されました。



寄付に訪れた関朗彦会長(写真中央)

R4年12/15

茨城境ライオンズクラブが寄付

茨城境ライオンズクラブ(木塚康裕会長)が子どもの教育に役立ててほしいと、15万円と年賀はがき1,877枚を寄付されました。年賀はがきは、町内7つの全小中学校の児童生徒へ配布されました。



寄付に訪れた木塚康裕会長(写真右)

R5年3/9

医療機関配送サービス絆が町に寄付

医療機関配送サービス絆(福島洋子代表)が町の福祉に役立ててほしいと、紙オムツ、おしりふき等を寄贈されました。

R5年4/10

アーティスト松山賢さんが町に寄付

S-Gallery(隼黎美術館)で個展を開催したアーティストの松山賢さんが町の芸術振興に役立ててほしいと、3万2,296円を寄付されました。

R5年6/16

境ロータリークラブが町に寄付

境ロータリークラブ(篠原純一会長)が町政に役立ててほしいと、10万円を寄付されました。



寄付に訪れた篠原会長(写真左から2番目)

R4年12/19

絆会が寄付

絆会(篠原勉会長)が子どもの教育に役立ててほしいと、30万円を寄付されました。

R4年12/19

茨城県魅力ある建設事業が寄付

茨城県魅力ある建設事業推進連絡会議(石津健光委員長)が境町立境第一中学校に建物1棟(木造平屋建倉庫)を寄贈されました。



5/12

東京大学大学院片田特任教授による防災講演会

町の防災アドバイザーである東京大学大学院片田敏孝特任教授による防災講演会を境町中央公民館で開催しました。コロナ禍の収束に伴い再開され、区長会や各種団体・機関などの防災リーダー等293人が参加しました。

今回は、全国初の広域避難を経験した町として、「主客未分(人と自然の一体化、官民一体)」の防災体制、災害を「侮ること、怯えることなく、自然に対する『畏敬の念』をもって淡々と最善をつくす」ことの重要性等についてお話し頂きました。特に、「高齢者である自分自身が避難すること、そしてその姿勢は、将来を担う子供達を救うことになる。」とのお話しに、参加された方々が聞き入っていました。

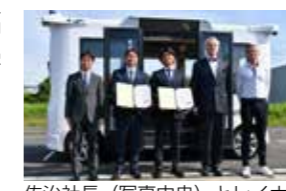


講演をする片田特任教授

5/16

新型自動運転車両「MiCa」の導入に関する覚書を締結

BOLDLY株式会社協力の下自動運転シャトルの設計・製造を行うエストニア共和国のAuve Tech社(オーブテック)が開発した自動運転レベル4対応の新型自動運転EV「MiCa(ミカ)」を今秋以降自治体として初めて導入するのに合わせ、千葉県柏市内で開催された車両のお披露目会「MiCa」導入に関する覚書を締結いたしました。締結式には、橋本町長、BOLDLY佐治社長、駐日エストニア共和国ヴァイノ・レイナルト特命全権大使等が出席しました。新型車両は、最大8人乗りで全長4.2m、幅1.8m、高さ2.5m、東京大学柏キャンパス内の試走を経て日本の道路にあった仕様に改良した後、町に納車される予定です。



佐治社長(写真中央)とレイナルト大使(右から2番目)

6/13

BMX日本チャンピオン白井兄妹が表敬訪問

境町に移住してきた白井伶穏(れおん)さん(境一中2年)、白井玲恵奈(れえな)さん(長田小6年)が6月に神奈川県で開催されたBMXフリースタイル・パークの国際大会「マイナビJapancupyokosuka」で伶穏さんが、男子13-15クラスで2位、玲恵奈さんがガールズ10-12クラスで優勝し、橋本町長に結果を報告に来庁しました。2人は「スポーツの楽しさを境町の皆さんに伝えたい。オリンピックで活躍できる選手になりたい」と、笑顔を見せてくれました。



成績報告した伶穏さん、玲恵奈さん

4/28

人工サーフィン施設「S-wave」が本格稼働!

本格的なサーフィンの体験ができる施設として、町が整備を進めてきた「S-wave(エスウェーブ)」(西泉田)がグランドオープンしました。

人工サーフィン施設はプール(幅約9m、長さ約20m)、シャワールーム、VIPルームなどが備わっています。波の大きさや水圧の調整が可能で、初心者からプロまで幅広い利用が可能です。

サーフボードやウエットスーツなどの用品は無料でレンタルできるので、水着とタオルを持参するだけで気軽に楽しめます。



オープンした人工サーフィン場

5/10

上下橋地内の染谷川橋梁完成式を開催

上下橋地内(長五郎交差点近接)で、染谷川橋梁の完成式を開催しました。大雨や台風時の道路冠水は、染谷川周辺を中心に頻りに道路冠水が発生していました。この場所は、水の流れを阻害するボトルネックとなっていたが、整備後は約5倍の断面積で整備したことにより、これまでのような道路冠水は軽減されることが期待されます。道路冠水問題は長年の課題でもあることから、今後は上流側に向かって河川整備の改修工事を進める予定になっています。



上空からの染谷川橋梁

5/12

宮城野親方元横綱白鵬翔が境町へ来町!

大相撲の宮城野親方(元横綱白鵬翔)が境町を訪れ、町内を走る自動運転バスを体験し、人工サーフィン場やアーバンスポーツパークなどを視察しました。町役場で懇談した宮城野親方は「相撲を通じて、橋本町長と境町でさまざまな事業を展開していきたい」と話し、町の特産品などを部屋の力士らで積極的に消費し、交流サイト(SNS)などでPRすることを約束していただきました。



アーバンスポーツパークを視察した宮城野親方(中央)